

SAMURAI マナビDX Quest 利用規約

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、株式会社SAMURAI（以下、「当社」といいます。）が提供する「マナビDX Quest（ケーススタディ教育プログラム）」（以下、「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。本サービスを利用するためには、本規約の全文をお読みいただいたうえで、すべてに同意していただく必要があります。

第1条（本サービスの内容）

- 本サービスは、経済産業省が支援するDX人材育成プログラムの一環として、生成AI技術の活用およびDX・データサイエンススキルの習得を目的とした短期集中型学習サービスです。
- 本サービスには、以下の内容が含まれます。
 - 学習システム（LMS）を通じた学習教材の提供
 - SlackおよびDiscord等のSNSコミュニティへの招待および運営
 - オンラインでの集合講義（週1回90分の集合講義等）の実施
 - 本規約および当社が別途定める範囲内での学習サポート

第2条（ユーザー登録）

- 本サービスの利用希望者は、本規約の内容を承認した上で、当社所定の手続き（公式サイトからの申込および「DXアセスメント」の受検・提出）に従って、本サービスを申し込み、当社は本条の定めに従って、登録手続を行うものとし（以下、「ユーザー登録された者を「ユーザー」といいます。）
- 当社は、当社が登録を相当でないと判断する場合には、手続にかかわらず登録を承認しないことがあります。
- 当社は、登録されたユーザーに対して、SNSコミュニティのURLを通知して、当該SNSコミュニティに招待します。ユーザーは、いかなる場合にも、第三者をして、当社から招待されたSNSコミュニティにアクセスさせることはできません。
- ユーザーは、SNSコミュニティの利用にあたって、本規約の定めのほか、SNSコミュニティの提供元が定める利用規約にも同意したものとみなします。

第3条（料金及び支払方法）

- ユーザーは、当社に対し、当社ウェブページに定める利用料金を、登録時に一括して支払うものとします。
- ユーザーは、利用料金を、当社が指定するクレジットカード決済等の方法により支払うものとします。
- 支払いが完了した時点で、本サービスの契約が成立し、当社はユーザーに対し、本サービスの開始に必要なアカウント情報等を発行します。
- お支払い済みの料金はご返金いたしかねます。

第4条（本サービスの提供期間）

- 本サービスの提供期間は、2026年7月27日から2026年10月17日（12週間）とする。

第5条（確認事項）

- ユーザーは、以下の事項につき確認し、異議なく承諾するものとします。
- 当社は、本サービス（集合講義・SNSコミュニティ等を含む）の利用状況を、当社HP等の媒体などで公開する場合があります。
- 当社は、学習支援の一環として、集合講義の様子を録画し、アーカイブとして当社HP等の媒体などで公開する場合があります。

4. 集合講義のアーカイブ動画は、ユーザーに限り当社所定のツールにて視聴可能ですが、当社の判断により公開を停止する場合があります。
5. 学習に関するツール等利用に発生する費用は自己負担となります。

第6条（修了基準および受講要件）

- (1) 第4条（本サービスの提供期間）に基づくサービス提供期間内に、下記の修了基準および要件を満たすこと。
 - (1) LMS上での全カリキュラム受講完了していること
 - (2) 最終成果物を提出すること
 - AI実装コース：動作するDify Botおよび導入提案資料
 - AI分析コース：AI生成分析ノートブックおよび経営改善提言レポート
- (2) 受講期間中、および講座修了後に実施される各種アンケートおよび提出物を、期日までに応答・回答・提出すること。
- (3) 前項の修了認定は、講義のライブ参加率等の条件により、当社の定める基準に基づき修了証を発行する
- (4) 当社は、ユーザーが修了証（以下、修了証）の申請時または受領後において、次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、修了証の削除、無効、再発行を含む発行拒否を行うことができる。
 - (1) 受講、修了、または修了証の申請時において虚偽、不正、その他不誠実な行為が判明した場合
 - (2) ユーザーが有する修了証にかかる権利を第三者に譲渡、売買、名義変更、質権の設定その他の担保に供する等の行為をしたことが判明した場合
- (5) その他、当社が修了証の発行が不適切と判断する事情がある場合

第7条（秘密保持）

1. SAMURAI及びユーザーは、文書、口頭その他方法のいかんを問わず、本規約及び個別契約に関連して開示され、又は知り得た相手方の技術上・経営上の資料・図書、知識、データ、個人情報、ノウハウその他一切の情報及びその情報の複製（以下、併せて「本件秘密情報」と総称する）を厳に秘密として保持し、相手方の書面による事前の承諾がない限り、第三者に提供、漏洩又は開示をしてはならない。また、ユーザーは本件秘密情報を本サービスの利用のためにのみ使用するものとし、他の目的に使用してはならない。なお、ユーザーが自らの判断により自律型AIツール(ClaudeCodeなど)を含む生成AI関連技術を含む外部サービスに対して本件秘密情報を入力、送信または保存した結果として生じた情報漏洩については、SAMURAIは本条の義務違反としての責任を負わないものとする。
- 2.
3. ユーザーは、秘密情報を本サービスの遂行のためのみに利用し、本目的以外に利用（複製、編集、加工等）し、又は第三者に開示、提供してはならない。
4. 本サービスと類似するサービス（生成AI活用指導、DXコンサルティング、データサイエンス講座等）を自ら提供し、または第三者をして提供させてはならないものとします。
5. ユーザーは、本サービスの提供期間終了後、速やかに、保有する本件秘密情報を返還又は削除しなければならない。ユーザーが保有する電磁的記録媒体がある場合には、その全てから削除するものとする。但し、第11条第5項に定める自己に帰属する知的財産の利用に必要な範囲で保有する場合はこの限りでない。
6. 前各項の規定は、第7条の規定にかかわらず、サービス提供期間終了後も存続する。

第8条（免責事項）

1. 当社は、ユーザー間のやりとりにおいて発生したトラブルについて、一切の責任を負いません。
2. ユーザーは、本サービスを利用するにあたり、端末その他の必要な備品及び環境をすべてユーザーにおいて整えることとします。当該備品及び環境に不足があることに伴うユーザーの不利益（本サービ

スの提供を十分に受けられないことを含み、これに限られません。)はユーザーが負担するものとし、当社は当該不利益に関して損害賠償義務その他一切の法的責任を負いません。

3. 当社は、信頼できる情報をユーザーに提供すべく努力していますが、本サービスで提供する情報及びリンク先、本サービスで利用されるソフト及びファイル、本サービスから、または本サービスへリンクしている第三者のウェブサイトの内容等につきましては、情報の適合性、完全性、正確性、安全性、合法性、最新性その他一切の保証をいたしません。
4. 当社は、本サービスの利用に起因するソフトウェア、ハードウェア上の事故、通信環境の障害、ユーザー同士またはユーザーと第三者の間において生じたトラブル、事故等によるすべての損害について、責任を負わないものとします。
5. 当社は、生成AIツールが生成するアウトプット情報（テキスト、画像、音声、動画等を含む一切の情報を指し、以下、「アウトプット情報」といいます）の正確性、完全性、有用性、特定目的への適合性、第三者の権利を侵害しないこと、その他一切の事項について何ら保証を行うものではありません。生成AIの特性上、学習精度は保証されず、意図した通りの結果が得られない場合があります。
6. アウトプット情報の内容は、ユーザーが入力する情報や質問方法によって変動します。ユーザーは、生成AIへの入力、及びアウトプット情報を自らの判断と責任において利用するものとし、その利用によって生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。
7. 当社は、ユーザーが生成AIサービス上で入力、または生成した情報及びアウトプット情報を保管またはバックアップする義務を負うものではなく、これらの情報が消失、毀損等した場合でも、その責任を負いません。
8. 本サービスの利用にあたり外部サービスを利用する場合は、ユーザーは自らの責任において当該サービスの規約および利用条件を遵守するものとし、ユーザーがこれらの規約等に違反したことに基づき当該サービスからなんらかの請求を受けた場合であっても、SAMURAIは一切の責任を負わず、補償する義務を負いません。
9. 本サービスの利用にあたり、生成AI関連技術を含む外部サービスを利用する場合は、顧客は自らの責任において当該サービスの規約等を遵守するものとする。また、顧客は自律型AIツール(ClaudeCodeなど)を含む生成AI関連技術が、顧客の環境においてファイル操作やコマンド実行等を自律的に行う特性を有していることを承諾するものとし、自律型AIツールの実行により生じたデータの破壊、消失、システム不安定化、不正アクセス等の損害、および顧客の自律型AIツールの規約等への違反に基づき当該サービスから請求を受けた場合であっても、SAMURAIは一切の責任を負わず、補償する義務を負わないものとする。
10. 生成AI関連技術の利用には、著作権や著作権以外の知的財産、人格的権利や利益、パーソナルデータ、秘密情報、誤情報(ハルシネーション)、バイアス、不適切利用に関する法的リスクがあること。

第9条（禁止事項）

1. ユーザーは、本サービスの利用にあたって、次の各号に該当する行為をしてはならないものとします。
 - (1) 他のユーザー、当社、または第三者に対する誹謗中傷、名誉毀損、業務妨害その他の権利侵害行為
 - (2) 当社または第三者の知的財産権を侵害する行為（掲示された学習教材、その他の著作物の商業利用及び本サービス外への無断転載を含む）
 - (3) みだりにプライバシーを含む個人情報を漏洩する行為
 - (4) わいせつな内容を含む投稿、その他の、他のユーザーが不快に感じる行為
 - (5) コンピュータウイルスを含む有害なプログラムの送信、大量かつ大容量のデータファイルのアップロード、その他の本サービスの機能を妨げるおそれのある行為
 - (6) イベントなど、進行を妨害する行為
 - (7) イベントなどのウェビナー動画を第三者へ共有、または登録を行っていない第三者との同時視聴等の集合講義内容を漏洩する行為
 - (8) 勧誘、宣伝、特定サイトへの誘導その他の商業目的の行為
 - (9) 前各号のほか、当社が不適当と判断する行為
2. 当社は、ユーザーの行為が前項各号に該当すると判断した場合は、事前の通知なく、書き込みやデータファイルを削除し、ユーザー登録を停止し、アクセス権限を制限するなど必要な措置をとります。当社は、本項に基づく削除、停止、制限によりユーザーに生じた一切の損害について責任を負わないものとします。

3. 本サービス利用期間中、十分なセキュリティ対策（脆弱性診断、隔離環境の構築等）を講じることなく、自律型AIツール(ClaudeCodeなど)を含む、生成AI関連技術を用いて作成されたサービスやシステムを、個人情報、顧客情報、機密情報または第三者の資産が含まれる実稼働環境に接続・連携し、または第三者に提供・公開する行為。

第10条（本サービスの中断）

1. 当社は、次の各号に該当する場合には、ユーザーに事前に連絡することなく、本サービスを一時的に中断する場合があります。この場合、当社は当該サービスの中断に関して損害賠償義務その他一切の法的責任を負いません。
 - (1) 本サービスに関するシステムの保守、点検、修理、変更の必要がある場合
 - (2) 火災、停電、自然災害、事故、法規制その他の事由により、本サービスの運営が困難になった場合
 - (3) その他当社が必要と判断した場合

第11条（知的財産権の取扱い）

1. 当社は、本サービスで提供するコンテンツに関して保有する一切の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）、商標権、特許権、その他の知的財産権に基づき、当社が事前に書面で承諾した場合を除き、本サービスのコンテンツの収集・複製及び商業利用を禁じます。
2. 本規約に基づく利用許諾は、本サービスに関する当社の知的財産権の使用許諾を意味しないものとします。
3. ユーザーは、プラットフォーム上で投稿、またはデータをアップロードする場合において、当該投稿またはアップロードについて第三者の権利を侵害していないことを、当社に対し表明し、保証するものとします。
4. ユーザーが本サービスを通じて作成した成果物（資料、ソースコード等を含む）にかかる著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）は、ユーザー個人に帰属する。
5. ユーザーはプラットフォーム上で投稿し、またはアップロードしたデータについて、当社が無償で使用し、派生著作物を作成し、表示することを許諾するものとし、当社及び当社から権利を許諾された者に対して著作者人格権を行使しないことに同意するものとする。
6. ユーザーは、SAMURAI SマナビDX Questの成果物について、当社、SAMURAIマナビDX Questの他受講生、および成果物作成に利用したデータを提供した企業（以下「データ提供企業」という）に対し、本事業の運営その他関連事業またはデータ提供企業の事業活動のために、無償で利用（複製、編集、加工、派生著作物の作成、表示等を含む）することを許諾するものとする。
7. ユーザーは、SAMURAIマナビDX Questの成果物のうち、本プログラムの詳細な内容（教材、運営、参加ユーザー、データ提供企業、成果物等）およびデータ提供企業の事業の秘密に関わる部分について、当社が公表可能と認めた事項及び既に公表している事項を除き、第三者（当社を除く）に一切開示又は提供してはならない。ただし、データ提供企業の事業の秘密に関わる部分については、当該企業の事前の承諾を得ない限り、当社を除く第三者に開示又は提供してはならないものとする。
8. ユーザーが本サービスを通じて発明を行った場合、当該発明についての特許を受ける権利は、ユーザー個人に帰属するものとする。ユーザーが当該発明につき特許権を取得した場合、データ提供企業に対し、無償で当該特許権にかかる通常特許実施権を付与するものとする。

第12条（個人情報の取扱い）

1. 当社は、ユーザーがサービスを利用する際に、利用者の識別にかかる情報、ユーザーが利用したサービス、アップロードした文章やデータファイル、利用日時、利用方法、利用環境（携帯端末を通じて利用した場合の当該端末の通信状態、利用に際しての各種設定情報等も含みます）、IPアドレス、クッキー情報、位置情報、端末の個体識別情報その他の履歴情報及び特性情報を収集することがあります。
2. 本サービスの提供にあたり、ユーザーの個人情報が以下の通り開示・提供されることに同意した。
 - (1) 提供する情報
 - 氏名、住所、連絡先(電話番号/メールアドレス)、年齢、性別、最終学歴、家族構成、転職結果、雇用形態、業務・職種、給与、労働時間、保有資格、保有スキル、本サービス

の受講結果、本サービスの内容、本サービスの受講時間、勤務地域、勤務企業の規模、支払状況等

(2) 利用目的

- 経済産業省が運営する当該事業に関連するサービス提供、および円滑な事業推進のため
- 経済産業省が運営する当該事業に関連するサービス提供及び円滑な事業推進のため
- 経済産業省が運営する当該事業に関連する関係府省庁、基金設置法人及び事務局への報告・調査対応のため

(3) 提出先

- 経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課 デジタル人材政策室（〒100-8901 東京都千代田区霞が関1-3-1本館3階東8）
- 株式会社オンギガンツ（〒106-0045 東京都港区麻布十番2-20-7BIRTHAZABU-JUBA）

なお、事務局及び当該企業の案件を組成した団体は、他の参加者から受領した又は開示を受けた情報を本事業の運営のためのみに利用し、原則として参加者の承諾を得ることなく第三者（事務局を除く）に開示しない。

3. 当社は、当社の個人情報保護方針（<https://www.sejuku.net/corp/privacy-policy>）に従って個人情報を取扱います。ユーザーには、当社がこの個人情報保護方針に従って個人情報を取扱うことに同意した上で、本サービスを利用していただきます。

第13条（削除・利用停止）

1. ユーザーが以下に該当する場合、当社は直ちに利用停止、アカウント削除を行うものとし、ユーザーは本サービスの利用資格を喪失します。
 - (1) 本規約第9条に規定する禁止事項に当てはまった場合
 - (2) 連絡の不通、無断欠席、活動への不参加その他本サービスへの参加の継続が困難と認められる場合
 - (3) 本サービスの運営に支障を来す言動、他のユーザーに対する社会通念上不適切又は不当な言動、その他本サービスの秩序を乱す言動があった場合
 - (4) 本規約に違反、虚偽の情報の提供、本サービスの参加における不正、その他不誠実な行為があった場合
 - (5) その他、当社が本サービスの利用継続を適当でないと認めた場合
2. ユーザーが本規約のいずれかに違反した場合、その他の当社が利用継続を適当でないと認めた場合には、事前に通知または催告することなく、ユーザーの投稿を削除し、本サービスの利用を一時的に停止またはアカウント削除できるものとし、これらの措置によってユーザーが被った損害について、当社は一切の責任を負わないものとします。

第14条（反社会的勢力の排除）

1. 当社及びユーザーは、現在又は将来にわたって、次の各号に掲げる個人、法人若しくは団体又はこれらと密接な交友関係にある者（以下、「反社会的勢力等」という）のいずれにも該当しないことを誓約する。
 - (1) 暴力団
 - (2) 暴力団員
 - (3) 暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者
 - (4) 暴力団準構成員
 - (5) 暴力団関係企業
 - (6) 総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等
 - (7) その他前各号に準ずる者
2. 当社及びユーザーは、現在又は将来にわたって、反社会的勢力等と次の各号のいずれかに該当する関係を有しないことを誓約する。
 - (1) 反社会的勢力等によって、その経営を支配していると認められる関係
 - (2) 反社会的勢力等が、その経営に実質的に関与していると認められる関係
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力等を利用していると認められる関係

- (4) 反社会的勢力等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係
- (5) 役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力等と社会的に非難されるべき関係
3. 当社及びユーザーは、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれの行為も行わないことを誓約する。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
4. 当社及びユーザーは、相手方が前各項に定める誓約事項に違反したと認められる場合は、相手方に対して何らの通知及び催告を要せずに、直ちに個別契約の全部又は一部を解除することができる。この場合、解除当事者は、相手方に損害が生じてもこれを賠償又は補償することは要しないものとし、解除当事者に損害が生じたときは、相手方はその損害を賠償するものとする。

第15条（サービスの変更・終了）

1. 当社は、ユーザーに通知することなく、本サービスの内容を変更しまたは本サービスの提供を中止することができるものとし、これによってユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。

第16条（準拠法及び合意管轄）

1. 本規約の解釈にあたっては日本法を準拠法とし、本規約に関する一切の紛争（裁判所の調停手続を含む）は、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第17条（誠実協議）

1. 本規約に定めのない事項については、当社及びユーザーは、誠実に協議の上、解決するものとする。

第18条（規約の変更）

1. 当社は、以下の場合に、本規約を変更することがあります。
 - (1) 本規約の変更が、ユーザーの一般の利益に適合するとき
 - (2) 本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更にかかる事情に照らして合理的なものであるとき
2. 当社は、前項による本規約の変更にあたり、変更後の規約の効力発生日前までに、本規約を変更する旨及び変更後の規約の内容とその効力発生日を、本サービス内の投稿を通じてユーザーに通知します。
3. 変更後の規約の効力発生日以降にユーザーが本サービスを利用したときは、ユーザーは、本規約の変更同意したものとみなします。

（附則）

2026年6月1日 制定・施行